

研究課題別中間評価結果

1. 研究課題名： 人の存在を伝達する携帯型遠隔操作アンドロイドの研究開発
2. 研究代表者： 石黒 浩 ((株)国際電気通信基礎技術研究所社会メディア総合研究所
石黒浩特別研究所長)

3. 中間評価結果

本研究は、人の存在を伝達するために必要なミニマルデザインに基づいて、存在感を伝えるためのメディア技術とその実践的応用を行うことを目的としている。応募内容提案書に書かれていた「ジェミノイド携帯」、「存在感伝達」、「ミニマルデザイン」の概念が深化し、エルフォイド、テレノイド、ハグビーと名付けたプロトタイプの開発と実証実験まで進捗した点は高く評価される。新しい携帯端末としての商用化が進んでいる。Bluetooth 版を加えたことにより、実用化が促進された。実証実験が国内外に展開したこと、生理学的な指標を用いた客観性の高い評価も加わったことにおいて、当初計画を超えた進捗があった。今後は、技術的優位性を示すとともに、存在感メディアの設計論の構築まで進めることにより、新産業としての発展を目指してほしい。デザイナー育成など社会的側面にも配慮する必要がある。ユニークな取り組みなのでリスクは高いが、新ビジネス創成につながることも期待される。